

高岸税務会計事務所 ニュースレター

当税理士事務所は気軽に相談でき、親身に
相談にのる税務・財務のスペシャリストです

〒569-0803 大阪府高槻市高槻町 9-19-202

電話番号：072-683-0230 FAX：072-683-0376

<http://www.gishitax.com/>

mail：info@gishitax.com

お気軽にお問い合わせ下さい 072-683-0230

(JR 高槻駅・阪急高槻市駅から徒歩約3分)



【コラム】 「お昼の顔」として一世を風靡した『笑っていいとも!』が3月いっぱいまで32年の歴史に幕を下ろします。司会のタモリさんは他にも長寿番組を持っていますが、秘訣は「番組に関する反省を一切しないこと」だとか。好きな言葉は「適当」と言い切るタモリ流の仕事術、なかなか奥が深いです。

【NISA】ってなに?】

NISA(ニーサ)とは、2014年1月から導入された「少額投資非課税制度」のことで、上場株式や公募株式投資信託などの配当や譲渡益の一定額を非課税にするという制度です。具体的には、毎年100万円までの新規購入分を対象に、その配当や譲渡益が最長5年間非課税になります。この制度が利用できるのは20歳以上の日本国内居住者で、一人につき1口座しか開設することができません。

例えばA銀行に口座を開設した場合、異なる金融機関であってもB証券には開設できません。



口座開設可能期間は2014年から2023年までの10年間になります。なお、現在のところ一度、口座を開設すると最長4年間は別の金融機関への変更や開設することはできません。金融機関によって扱った金融商品や手数料が違いため、口座を開設する金融機関を決める際には十分に検討したいですね。また、上場株式などを売却して発生した譲渡損失については、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算することや繰越控除することはできません。

なお、今回の内容は2014年1月現在のもものとなります。NISAは「専用口座を開設する金融機関を毎年変更」「口座を開く手続きの簡素化」など、使いやすくなるための検討が現在も関係省庁で進められているので、今後も詳細が変更されていく可能性があります。

【高額でも半年先まで予約が埋まるほどの人気!】

『ななつ星 in 九州』は昨年10月に運行を開始した豪華寝台列車です。3泊4日が2名で約80~140万円と高額ながら、半年先まで予約が埋まるほど大人気。木をふんだんに使用した車内は温かみがあり、宮内庁御用達のヒノキ工芸や有田焼の柿右衛門など、地元の伝統工芸を取り入れた超一流の「大人の空間」は日本のオリエント急行さながらです。観光列車でローカル線の需要を掘り起こしてきたJR九州。総工費30億円のななつ星がその集大成となるのでしょうか。



【今月の教えてキーワード：ショールーミング】

消費者が商品を購入する際に実店舗で現物を確かめた上でインターネットで価格を比較し、より安いネットショップなどで購入する形態のこと。スマートフォン
の普及により店頭で商品を見ながらその場で価格を比較し注文まで行なう場合も少なくないという。店頭でバーコードを読み込むと、その商品ネットで購入するサービスを開始した大手衣料品通販サイトもある。従来型の小売業では売上に影響も出ており対応を迫られている。

【我、人と逢うなり】

誰に出逢うかで人生は大きく変わると言われますが、果たしてそうでしょうか。曹洞宗の開祖である道元禅師が中国に渡り念願の師に出逢ったとき、その喜びを「まのあたり先師（せんし）をみる。これ人にあふなり」という感動の言葉で表しました。求め続けた師に逢うためにはるばる海を越え、ついに願いが叶ったとき道元禅師は思ったのです。自分一人で考えて行動したのでは分からないことがある。人との出逢い、それがすべての始まりであると。これを禅語で「我逢人（がほうじん）」と言います。「我、人と逢うなり」という意味ですが、「誰」と出逢うかではなく、出逢いそのものの尊さを三文字で表したものです。

人はみんな違った考え方をもち、それぞれの人生を生きています。自分と似ている人はいても同じ人は一人もいません。ですから人は出逢いによって自分とは違う価値観に気付いたり、自分の中で答え合わせをしたりして少しずつ成長していけるのでしょ



人との出逢いは未知なる自分との出逢いでもあります。人に出逢わなければ自分の世界はいつまでも広がらず、深みも増すことなく目の前の景色は変わっていきません。人がうらやむような出逢いでも、傍からはちっぽけに見える出逢いでも、「人が人に出逢う」ことにおいてはすべて同じ「出逢い」でしょう。

確かに「誰」に出逢うかで人生は変わりますが、そもそも人との「出逢い」そのものがありがたいとなれば、良い出逢い・悪い出逢いの区別はありません。そのときは後味の悪い出逢いだったとしても、あとから振り返ったときに「あの出逢いがあったからこそ今の自分がある」と省みることができたなら、それこそ成長の証でしょう。

商売はご縁のたまものです。人との出逢いを大切に、「良い・悪い」で判断せずに出逢いそのものを楽しみたいものです。出逢いを大切にしていれば出逢いが出逢いを呼びます。つまりそれは人を大切にすることだろうと思います。

今を生きる 先人の言葉

人生とは
今日一日の
ことである

アメリカの作家であるデール・カーネギーの言葉。人生とは過去や未来のことではなく今日一日の積み重ねである。今日一日をどう過ごしたかによって決まるのだ。

サラリーマン妻
川柳
（変わり
ないで
よいく
のよる
のよる）
白髪染め
パグと
前夜は
同窓会

[大阪府高槻市・茨木市・島本町・枚方市、京都府長岡京市の税理士事務所](#)